

ウガンダ都市インフォーマル金属加工業 における技能形成の事例分析

名古屋大学国際開発研究科
博士課程
山崎裕次郎

yamazaki.yujiro@j.mbox.nagoya-u.ac.jp

インフォーマル・セクターの技能形成

- 近代化論のもとで発見した都市雑業（ILO, 1972）
- ウガンダ首都カンパラにおいても半数以上の人がインフォーマル・セクターに従事（Hobson et al. 2017）
- スペシャリストではなく複線的に生存戦略を行うジェネラリスト（小川、2016）
- 注目するのは即興的な露天商人ではなく、技能の要するインフォーマル金属加工業
- 複線的な経路と技能形成の必要性にさらされる労働者がどのように技能形成をするのかを観察し、学習の事例に立ち返り考察する

徒弟制：状況的学習論の視点から

正当的周辺参加

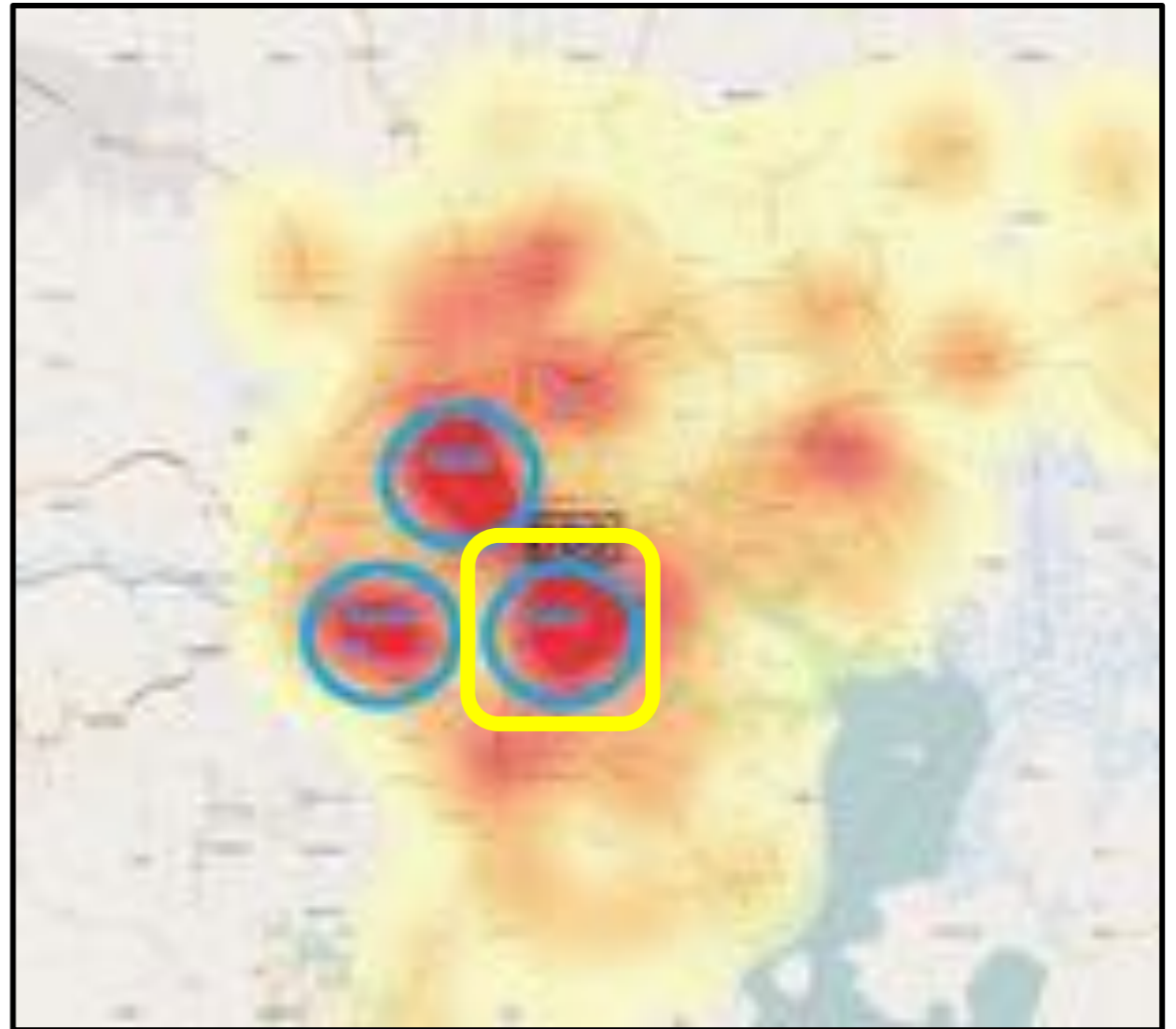
- 徒弟制；実践コミュニティへの正統的に参加し、周辺作業から始め、十全参加を目指す学習
 - 知識は個人の内的な認知過程ではなく、「参加」という活動による社会的過程（ハンクス、1991=1993）
 - 社会構造、実践と連携させることで、「教育と学習概念」を分離させる議論（福島、2010：117）
- 周辺参加から次第にその役割を変化させながら熟練者などの模範に同一化して十全参加いく直線的な道程（田辺、2003）
 - 共同体への参加を所与とすることから、いかにして参加したのかについて不明瞭（佐伯 2014）

調査地

ウガンダ
首都カンパラ
カトウェ地区



調査地



世界銀行によるクラスター分析
(Hobson et al. 2017)

現地調査について

- 参与観察及び労働者への聞き取り調査
- 11の金属加工作業場を対象
- ビデオ撮影、レコーダー、フィールドノートによるデータ収集
- ウガンダ政府調査許可及びマケレレ大学の社会調査倫理審査（2019・10—）

	経営形態	創立年	労働者数		部門
			契約雇用	一時雇用	
A	家族経営	1940s-	16		機械工、製造、溶接
B	家族経営	1960s	15		機械工、溶接
C	個人経営	2014	6		機械工
D	個人経営	2015	8	over 60	溶接
E	個人経営	2015	2	10	溶接
F	個人経営	2015	2	13	溶接
G	個人経営	2017	1	9	溶接
H	個人経営	2017	2	13	溶接
I	個人経営	2018	2	12	溶接
J	個人経営	2009	2	15	製造
K	個人経営	2011	2	14	製造

Katwe作業場の労働形態

- 正規雇用として労働者を固定して雇い、分業形態を敷くのではなく、顧客からの注文ごとに近くの知り合いの金属加工労働者を呼び、チームをその都度編成して製造していく。
- 技能を持つ熟練工は複数のチームに呼ばれることで複数の収入を得ることができる。
- 見習いは、チーム内の材料の切断や溶接時の支えなど簡単なタスクを行う。



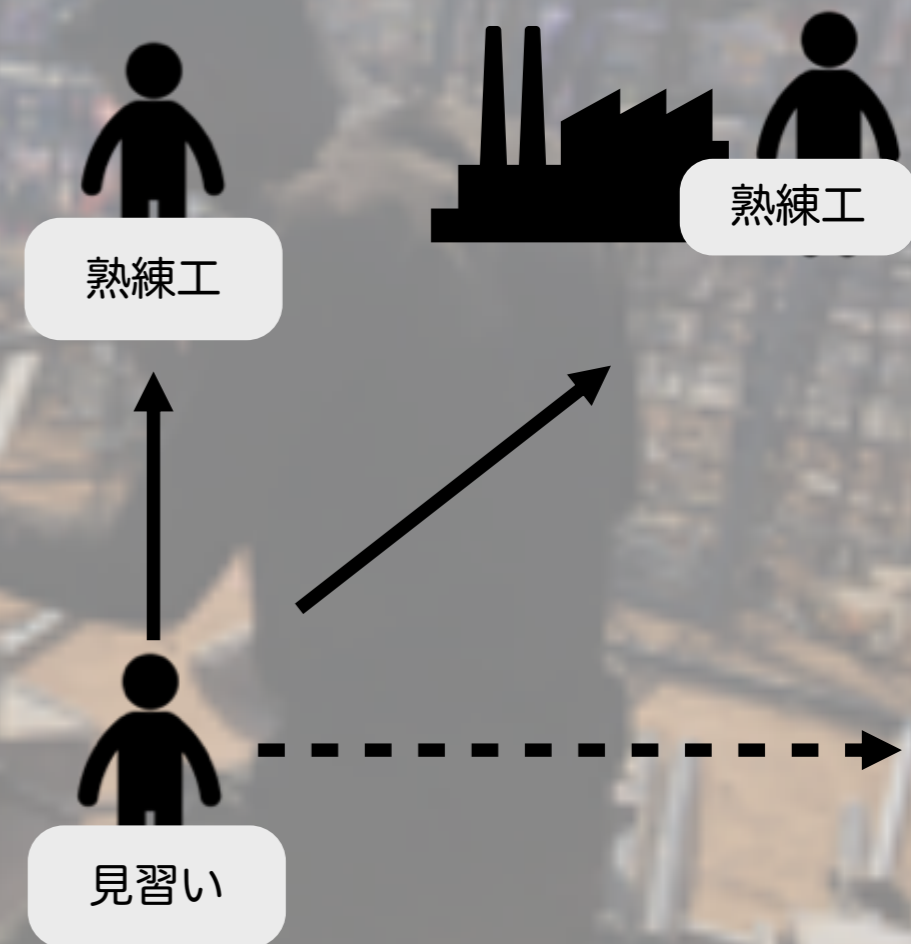
徒弟として参入したら

- 金属加工の主な工程は切断→溶接→研磨→塗装
- 切断作業と部品運び、熟練工の補助から始まる
- 作業工程の中で、見習いは実際に作業を行いながら技能や知識を習得
- 熟練工から見習いへの直接的な教示はほとんど見られない
- 時折、熟練工が見習いに指摘をし、手本を見せている姿が見られるが、その動機は機材の誤った使用、手の置き方によるけがのリスクといった危険回避としての教示



見習いの作業場の多岐化

- 熟練工の付き添いとして別の作業場へ
- そこで他の熟練工の補助もしてコネを形成
- 顔見知りとなった熟練工と連絡先を交換することで、その熟練工が作業のある時も呼び出してもらい、収入の多岐化
- 「自分自身のコネクションを広げることで働き口を増やすことができるし、多くの熟練工をみた方がデザインや作業方法をより知ることができる」



熟練工の知識・技能の展開

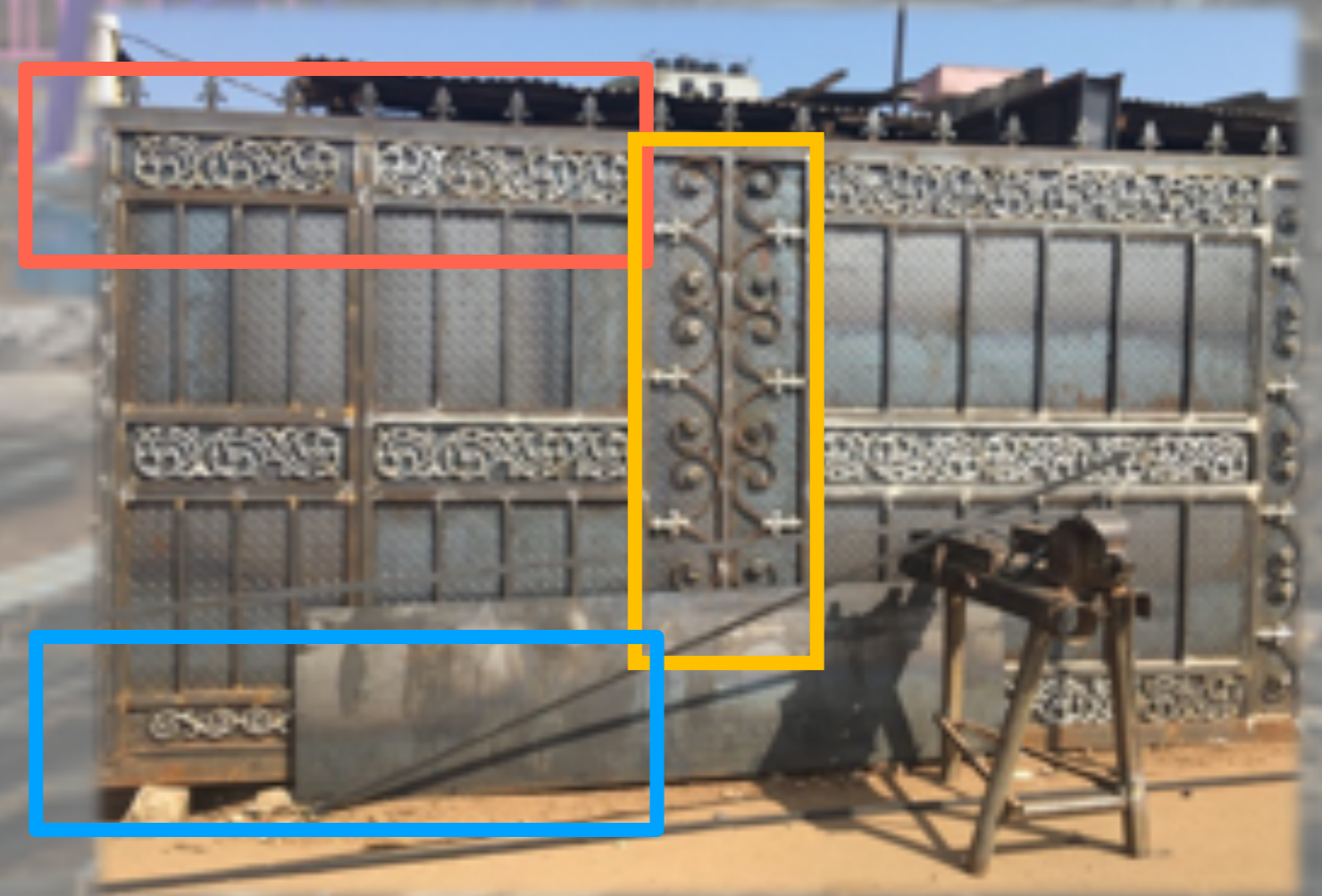
- 他の作業場とのコネクション：オーダーごとのチーム編成のため、その都度熟練工はあらたなメンバーと作業することで互いに情報共有
- 道端の発見：たまたま歩いていたら見つけたから参考に
- 大作業場でのサポート
 - 小規模作業場では見ることでできない製品や機材を扱うことで、新たな製品の知識、製作のための技能を習得
 - 大規模作業場の労働者の観点から：「新しい機材をフォーマル企業から参考に導入しても、地域の熟練工が扱えなければ製造の生産性が向上しないので、新たな技術を伝達にためらうことはない。」



熟練工の知識・技能の展開

ある熟練工（48）が製造した門の例

- さまざまな作業場を行き来していく中で、数種類のデザインをみて習得
- それらのデザインをそのまま模倣するのではなく、混ぜ合わせてオリジナリティと多様なデザインができることを表出



熟練工として実践する

技能のある熟練工と認識されるために

「自分の作業場の製品である」というオリジナリティの強調

- バレない創作：まるまる複製せず、部分的に模倣するように自ら微調節
- 顧客獲得のための表象行為
 - スマホの写真で様々な製品・作業場を渡り歩く経験を語り、熟練工であるという表象を演出



考察： 正統的周辺参加から

- 見習いの技能形成：非教示的な周辺の作業から技能形成
- 「技能のある熟練工」とカトウエ地区で認識される実践

→ 正統的周辺参加の議論のように参加＝学習

その参加はどのように生じているのか

- 技能の上からの伝達ではなく、現前する状況に対して自ら選び取る実践

考察：ブリコラージュ的学習

レヴィ＝ストロース (1962=1976) 「具体の科学」としてのブリコラージュ

エンジニア的
思考

西欧的な近代化における
目的に向けて単線的な行
為を導く思考

野生の思考

目的主導の行為ではなく
、現前するものを駆使し
たブリコラージュによる
行為を導く思考

目標を設定し、それに向けた学習内容を
計画し、教育を行う目的主導の学習

目の前に現前する事象を自ら意味づ
けをしていき学習

文脈から独立して表象 (Representation) された情報を複製的に反復する能力ではなく、個人の解釈による表出 (Presentation) していく能力 (山田 2016)

現前する状況を自らが意味づけをしていくことで学習が生まれる

まとめ

- 基礎的な金属加工の製作で必要な技能は、非教示的に生産プロセスの中で行われる
- 現前する状況から点在的に学ぶことで、技能を形成・不安定な状況を飼い慣らす
- 「目指す対象」 (Representation) の複製ではなく、表象を自ら解釈して表出 (Presentation) する能力による学習過程

参考文献

- Hobson, E. S. W. and Kathage, A. M. 2017. *Uganda - From regulators to enablers : role of city governments in economic development of greater Kampala (English)*. Washington, D.C.: World Bank Group.
- ILO. 1972. *Employment Income and Equality: Strategy for Increasing Productive Employment in Kenya*. Geneva: ILO.
- 小川さやか. 2016 『「その日暮らし」の人類学 もう一つの資本主義経済』 光文社.
- 佐伯胖. 2014. 「そもそも学ぶとはどういうことか：正統的周辺参加の前と後」 『組織科学』 . Vol. 48. No. 2. pp. 38-49.
- 田辺繁治. 2003. 『生き方の人類学』 講談社.
- ハンクス, F. ウィリアム 「ウィリアム・F・ハンクスの序文」 レイヴ, ジーン&ウェンガー, エティエンヌ. 1993 『状況に埋め込まれた学習 正統的周辺参加』 佐伯胖訳. 産業図書. pp. 5-22.
- 福島直人. 2010. 『学習の生態学：リスク・実験・高偏頼性』 東京大学出版会.
- レイヴ, ジーン&ウェンガー, エティエンヌ. 1993 『状況に埋め込まれた学習 正統的周辺参加』 佐伯胖訳. 産業図書.
- レヴィ=ストロース, クロード 1976. 「野生の思考」 大橋保夫訳. みすず書房.
- 山田肖子, 2016b 「解釈する能力と情報を反復する能力ーアフリカ伝統社会での教育からの投影ー」 『アフリカ教育研究』, 第7号: 57-66

ご静聴ありがとうございました